

くるみん認定を取得いたしました

- ・ 子育て支援企業としてさらなる成長を目指して -

株式会社食研(本社:千葉県、代表取締役社長:新井裕)は、令和5年4月1日から令和7年3月31日までを対象とした一般事業主行動計画の成果が認められ、厚生労働省より「子育てサポート企業」としての認定を受け、くるみんマークを取得しました。この認定は、次世代育成支援の取り組みを実施し、働く社員とその家族が安心して暮らせる職場環境を推進した成果として評価されました。

当社はこれまで、柔軟な働き方の導入や、子育て世代の支援を目的とした各種制度の整備を進めてまいりました。その具体例として、当社の「子の看護等休暇」制度では、小学校3年生修了までの子を養育する従業員が、年次有給休暇とは別に、当該子が1人の場合は年間10日、2人以上の場合は年間20日を限度として取得可能です。この休暇は1日単位または時間単位で取得でき、従業員が柔軟に活用することで仕事と育児の両立を図れるようサポートしています。

また、積立有給休暇の使用制度では、育児や要介護状態にある家族の介護を行う従業員が、積立てた有給休暇を活用できます。この制度を利用する従業員は、事前または事後に承認を得ることで、急な事態にも対応可能な仕組みとなっています。さらに、男性従業員の育児休暇取得も積極的に推進しており、これにより社員全体が子育てと仕事の両立を実現できる環境を整備しています。

社員一人ひとりが自身の能力を発揮し、安心して働ける環境を実現するため、階層別研修などのキャリア支援プログラム、高齢者雇用の強化、障害者雇用の促進、多様なバックグラウンドを持つ外国人実習生との連携を積極的に進めるなど、幅広い人材支援施策を推進しています。

このたびのくるみん認定の取得は、社員一人ひとりの支えあいと協力がもたらした成果です。今後は、多様性が尊重され、安心して働ける職場環境の構築を目指し、地域社会への貢献と持続可能な未来の実現に向けて全社を挙げて取り組んでまいります。

ダイバーシティ・エキティ・インクルージョンを経営の基本理念に据え、すべての社員が活躍できる企業を目指すと同時に、地域社会と連携し、社会的価値を高める取り組みをさらに強化してまいります。